



## 山口県内の経済情勢

令和6年2月1日

財務省中国財務局  
山口財務事務所



ざいちゅう

本調査についてのお問い合わせ先：  
財務省中国財務局山口財務事務所  
財務課長 石田  
TEL：(083)922-2190(代)

HP掲載先：  
[https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/  
chousatoukei/jouseitop.htm](https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/chousatoukei/jouseitop.htm)



調査結果は、こちらからも  
確認できます。

## 1. 総論

### 【総括判断】

#### 「県内経済は、緩やかに回復しつつある」

項目	前回（5年10月判断）	今回（6年1月判断）	前回比較
総括判断	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	→

（注）6年1月判断は、前回5年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

### （判断の要点）

個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直している。

### 【各項目の判断】

項目	前回（5年10月判断）	今回（6年1月判断）	前回比較
----	-------------	------------	------

個人消費	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	→
生産活動	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しつつある	↗
雇用情勢	持ち直している	持ち直している	→

設備投資	5年度は前年度を上回る見込み	5年度は前年度を上回る見込み	→
企業収益	5年度は増益見込み	5年度は増益見込み	→
企業の景況感	「下降」超となる	「上昇」超に転じる	↗
住宅建設	前年を上回る	前年を下回る	↘
輸出	前年を上回る	前年を上回る	→

### 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが県内経済の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「緩やかに回復しつつある」

ドラッグストア販売及び百貨店・スーパー販売は飲食料品などが堅調であることから、前年を上回っている。

コンビニエンスストア販売は麺類など、家電大型専門店販売はテレビなど、ホームセンター販売はインテリアなどが低調であることから、前年を下回っている。

また、乗用車販売は、自動車生産台数の回復が続いており、普通乗用車などが好調であることから、前年を上回っている。

(主なヒアリング結果)

- 暖かい日が続いたことから、清涼飲料水などの飲料や制汗剤、日焼け止めクリームなどの夏物商材が例年よりも長期間にわたってよく売れていた。(ドラッグストア)
- 暖かい日が続き雨の日も少なかったことから行楽需要が高まり、屋外で手軽に食べられるおにぎりやお弁当などがよく売っていた。足下では寒い日も増えてきたことから、葉物野菜や鍋つゆなどの鍋物商材が売れるようになっている。(スーパー)
- 商品価格の値上げに加え、例年よりも気温が高い日が多かったことから、温かい麺類が低調であった。(コンビニエンスストア)
- 巣ごもり需要の反動に加えて、動画配信サービスの普及などから若年層のテレビ離れが進んでおり、テレビの需要が低調となっている。(家電大型専門店)
- 例年と比べて気温が高かったため、保温機能の高い寝具やホットカーペットなどの需要が低調であった。(ホームセンター)
- 自動車生産台数の回復が続いていることから、自動車登録台数が伸びている。また、人気のSUV車種は高価格帯であるものの、強い引き合いがみられている。(自動車販売店)
- 新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行後、初めての秋の行楽シーズンであったことに加え、暖かい日が多く気候にも恵まれていたことから、旅行予約がコロナ禍前を上回るなど、旺盛な旅行需要がみられた。(旅行代理店)

### ■ 生産活動 「持ち直しつつある」

化学は、インフラ向け樹脂原料などの需要が堅調なほか、輸送機械は、自動車で半導体不足の影響が緩和しており、鉄鋼は、自動車向け鋼材需要が回復していることから、増加している。

窯業・土石は、国内でのセメント需要が低調なことから、減少している。

- 中国経済低迷の影響は続いているものの、インドでの建設需要が旺盛なことを受け、インフラ向け樹脂原料の需要が堅調なことから、生産量が増加している。(化学)
- 半導体不足の影響は依然として続いているものの、その影響は緩和しているほか、国内外でSUV車種の需要が堅調なことから、生産量が増加している。(輸送機械)
- 自動車生産台数の回復に伴い、自動車向け鋼材需要が回復していることから、生産量が増加している。(鉄鋼)
- 建設現場における人手不足や資源価格高騰による建設コストの上昇などから建設需要が低迷しており、国内でのセメント需要が低調となっていることから、生産量が減少している。(窯業・土石)

### ■ 雇用情勢 「持ち直している」

有効求人倍率は、引き続き高めに推移している。

新規求人数は、製造業などで減少しており、前年を下回っている。

- 旅行需要の高まりを受けて問い合わせが増えているものの、貸切バスの運転手の確保に苦慮するなど、慢性的に人員が不足している状況にある。(運輸・郵便)
- 求人の増加に落ち着きがみられているが、これは新型コロナウイルス感染症の影響が薄らぎ、求人が増加していたことの反動によるもので、人手不足の状況は依然として続いている。(公的機関)

■ 設備投資 「5年度は前年度を上回る見込み」

- 製造業は、その他の輸送用機械などで減少するものの、化学、電気機械などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。
- 非製造業は、小売などで減少するものの、運輸・郵便、金融・保険などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。

- 電気自動車向け製品の生産能力増強投資を予定している。(化学)
- 鉱物資源を輸送する貨物船の建造や、新事業への進出に伴う設備投資を予定している。(運輸・郵便)

■ 企業収益 「5年度は増益見込み」

- 製造業は、情報通信機械などで減益となるものの、化学、パルプ・紙等などで増益となることから、全体では増益見込みとなっている。
- 非製造業は、運輸・郵便などで減益となるものの、情報通信、学術研究・専門・技術サービスなどで増益となることから、全体では増益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『上昇』超に転じる」

- 企業の景況判断BSIは、「上昇」超に転じている。なお、先行きは「下降」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回る」

- 新設住宅着工戸数は、持家、分譲住宅などが減少していることから、前年を下回っている。

■ 輸出 「前年を上回る」

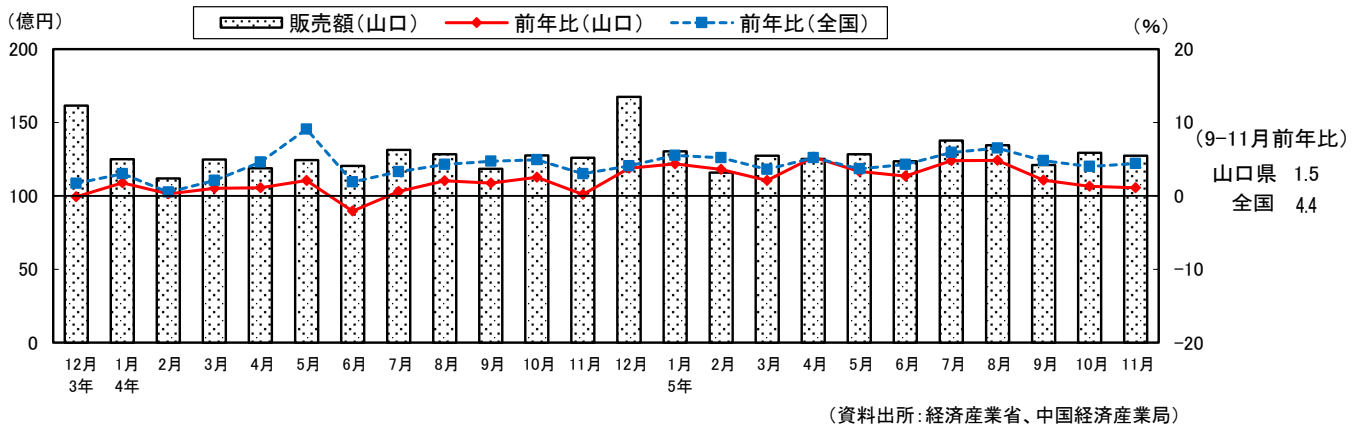
- 輸出（円ベース）は、自動車が増加していることから、前年を上回っている。地域別では、北米、中南米などで増加している。  
なお、輸入（円ベース）は、石炭、原油及び粗油などが減少していることから、前年を下回っている。地域別では、アジア、大洋州などで減少している。

# 資料編

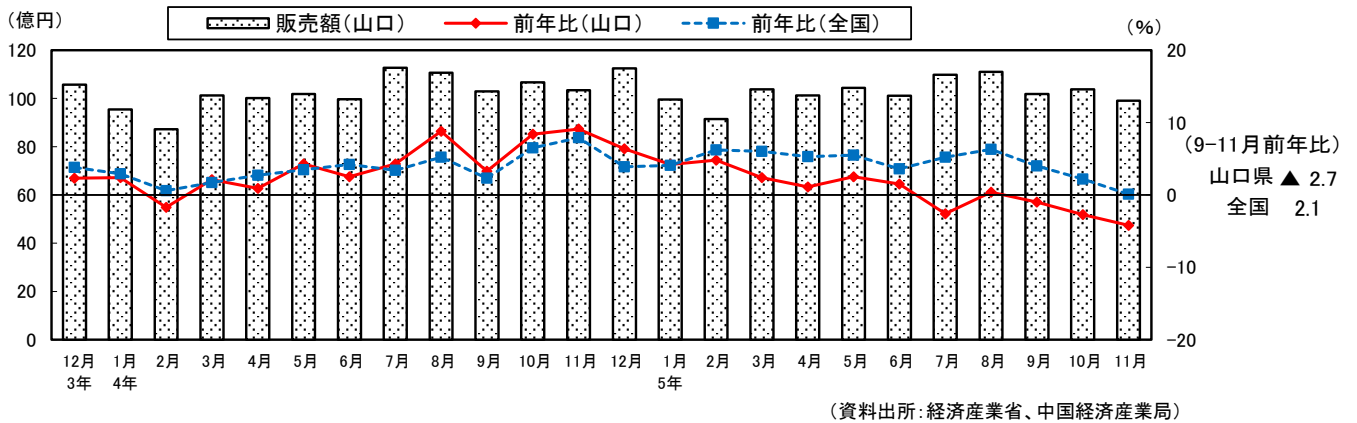
目次	ページ
1. 個人消費 .....	1
2. 生産活動 .....	3
3. 雇用情勢 .....	4
4. 設備投資 .....	5
5. 企業収益 .....	6
6. 企業の景況感 .....	6
7. 住宅建設 .....	6
8. 輸 出 .....	7

# 1. 個人消費 緩やかに回復しつつある

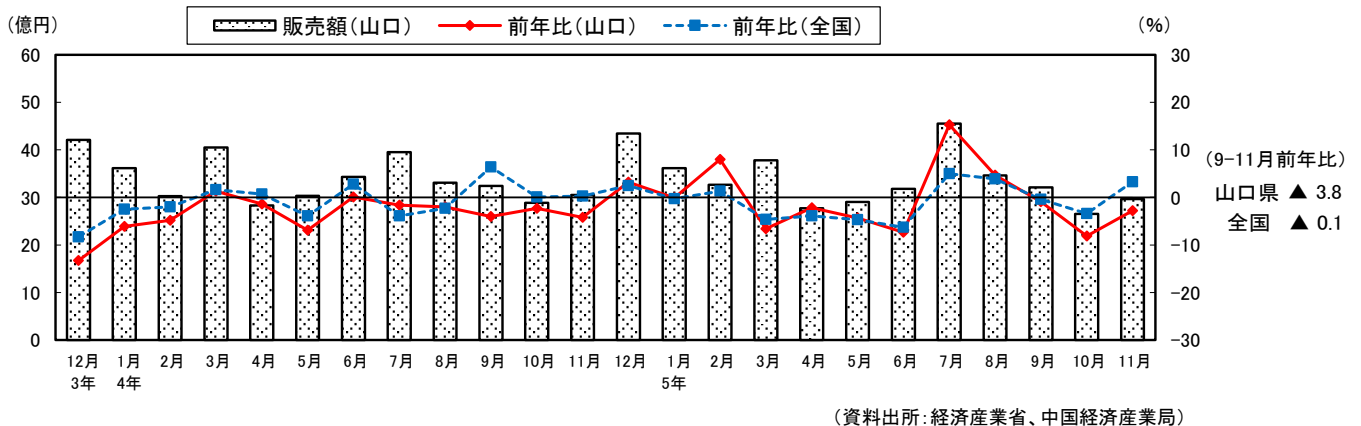
## (1) 百貨店・スーパー販売額(全店舗)



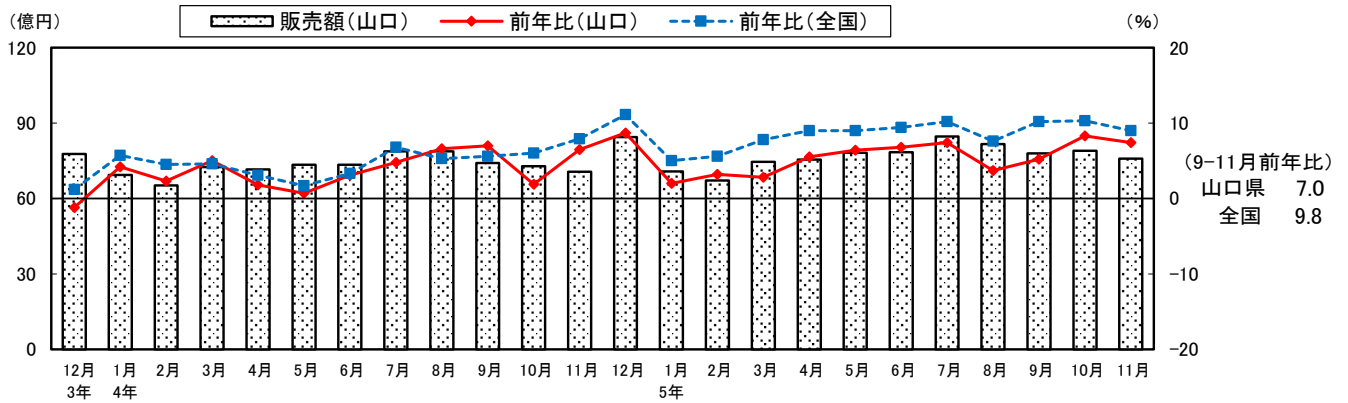
## (2) コンビニエンスストア販売額(全店舗)



## (3) 家電大型専門店販売額(全店舗)

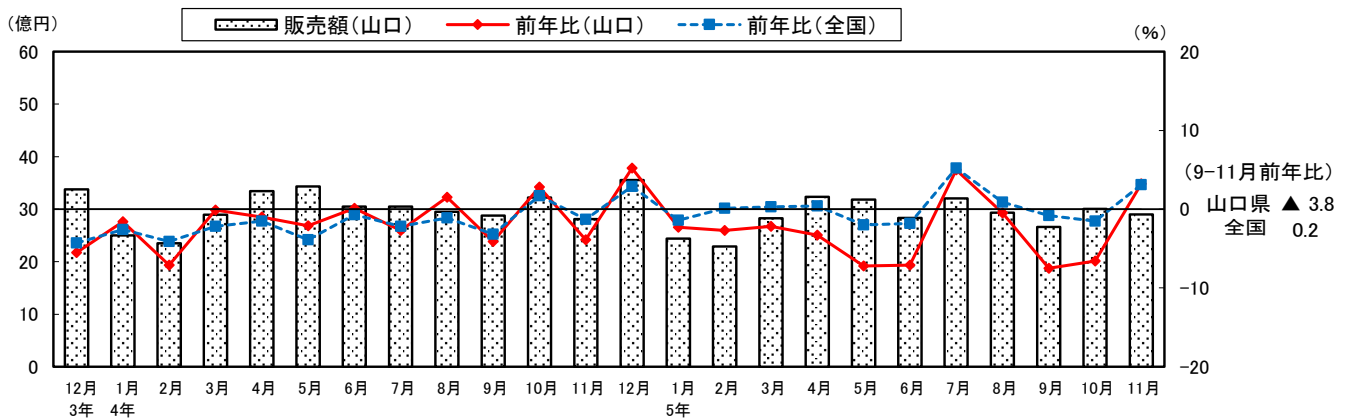


#### (4) ドラッグストア販売額(全店舗)



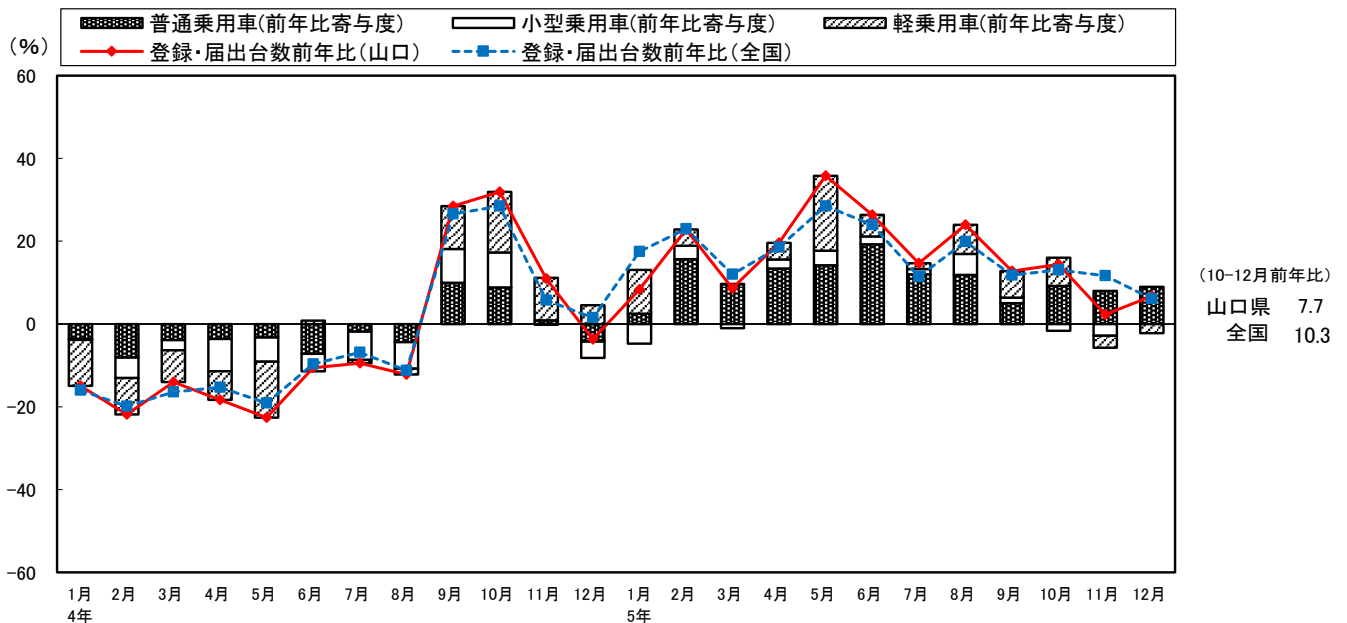
(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

#### (5) ホームセンター販売額(全店舗)



(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

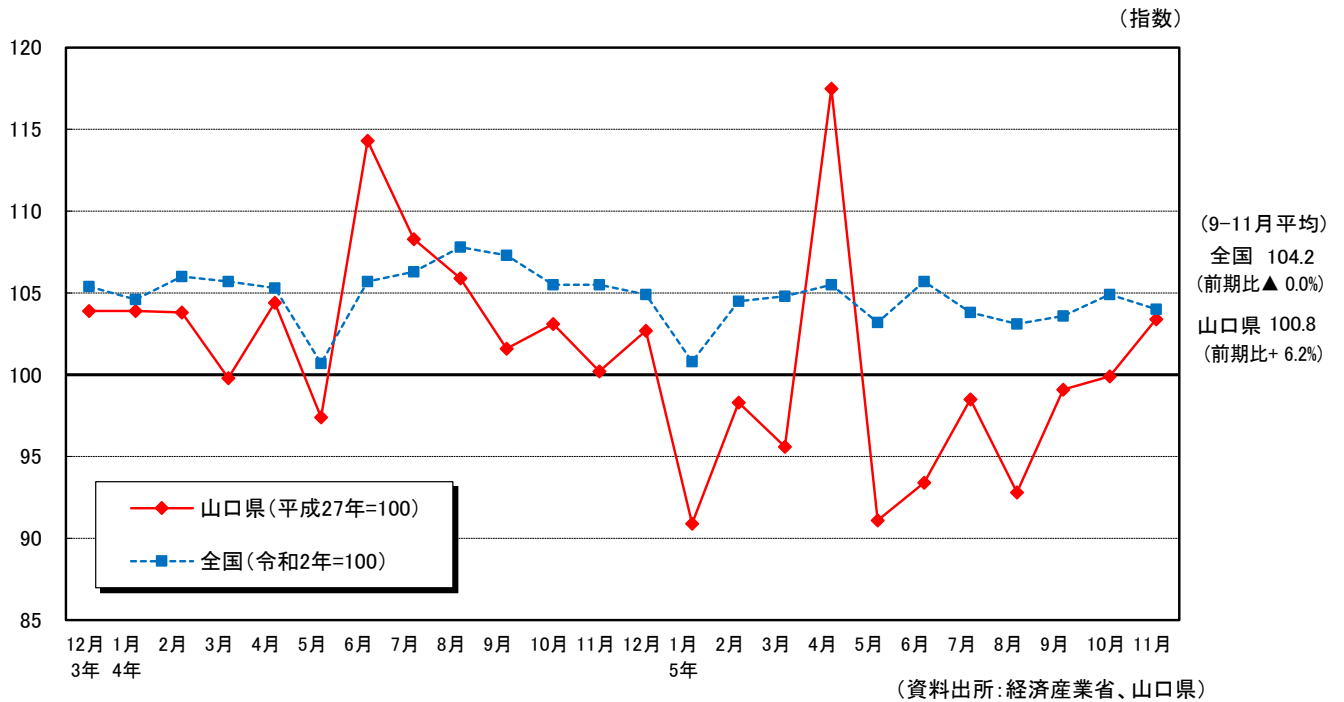
#### (6) 乗用車販売(新車登録・届出台数)



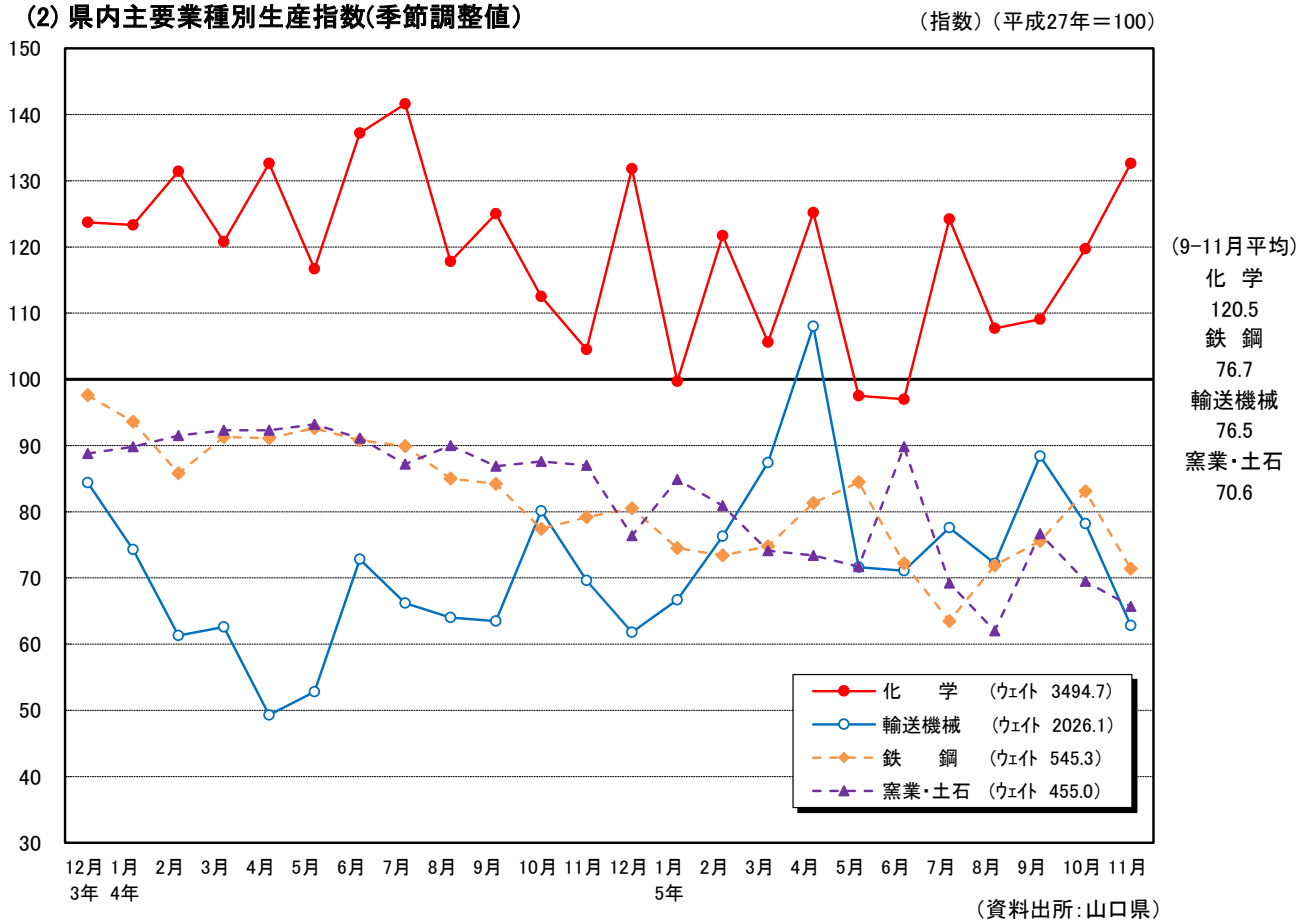
(資料出所: 中国運輸局)

## 2. 生産活動 持ち直しつつある

### (1) 鉱工業生産指数(季節調整値)



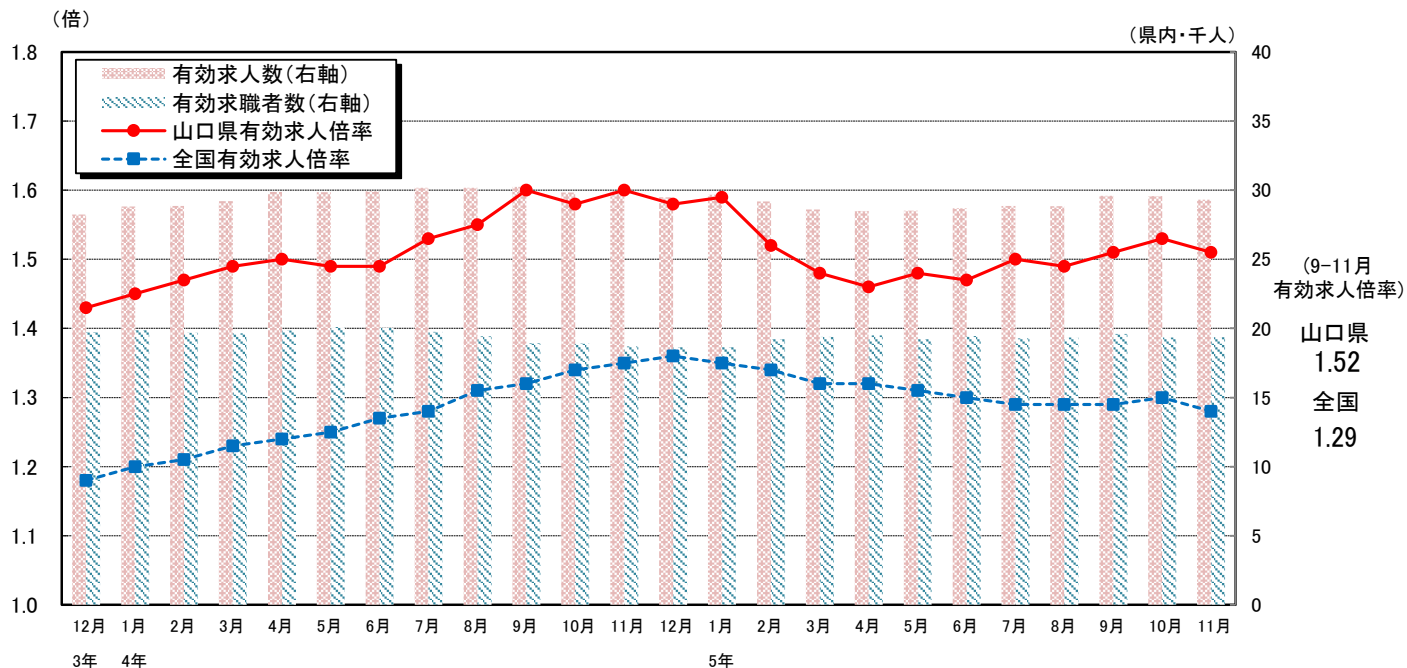
### (2) 県内主要業種別生産指数(季節調整値)





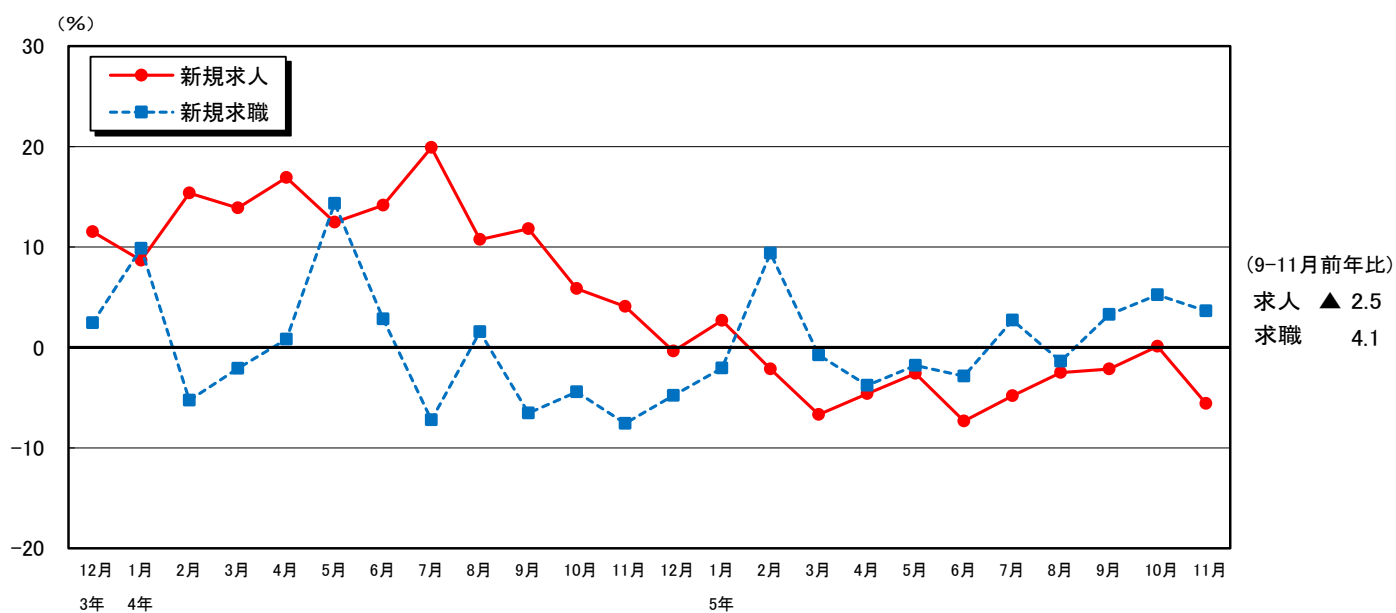
### 3. 雇用情勢 持ち直している

(1) 有効求人倍率、有効求人数・求職者数(学卒を除く、季節調整値)



(資料出所:厚生労働省、山口労働局)

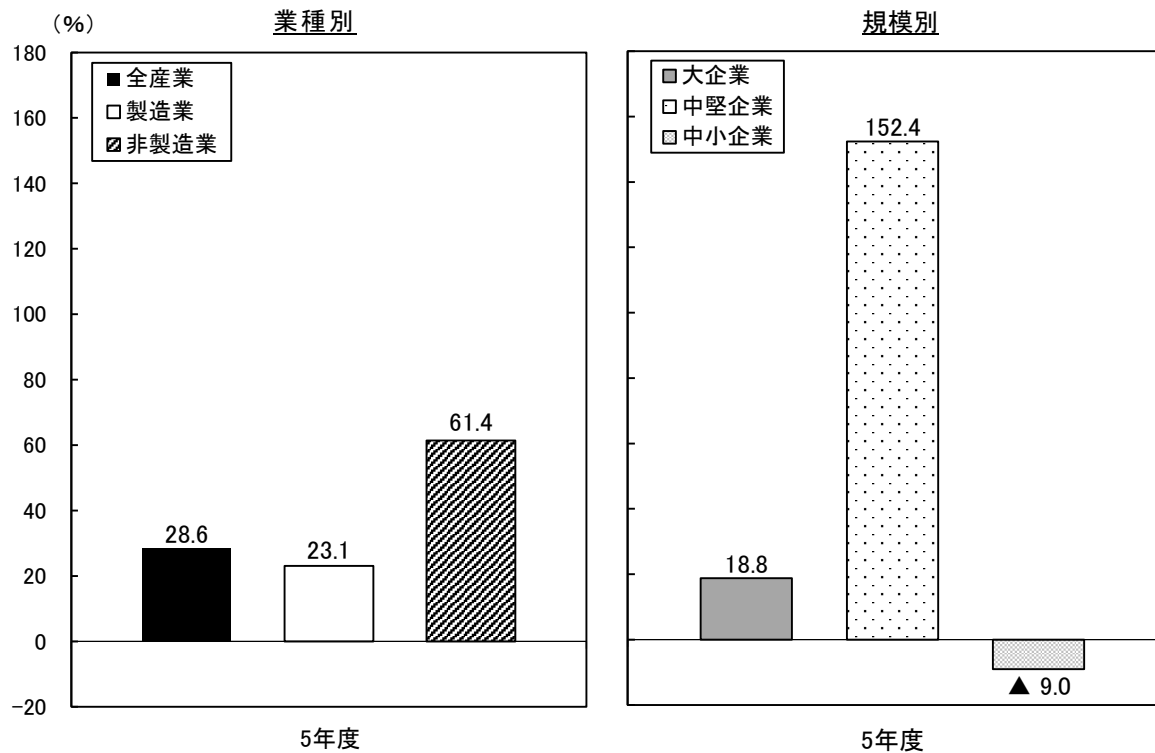
(2) 県内新規求人数・求職者数(学卒を除く、原数値)の前年比



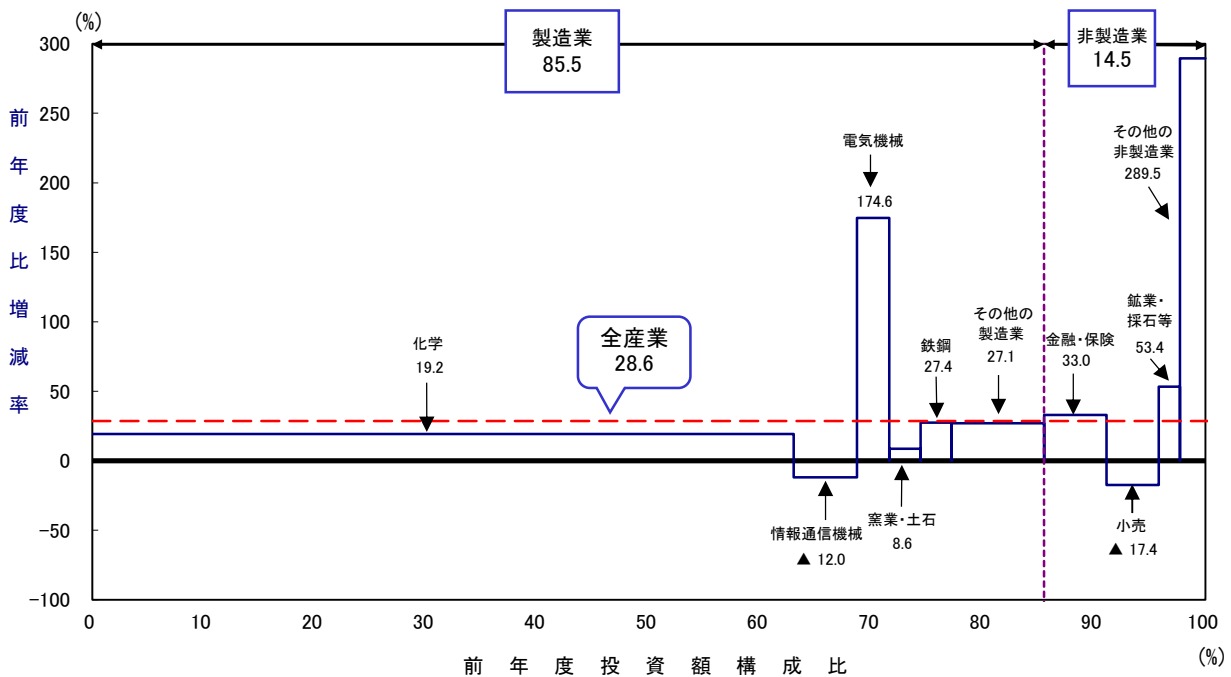
(資料出所:山口労働局)

## 4. 設備投資 5年度は前年度を上回る見込み

### (1) 設備投資額(前年度比)



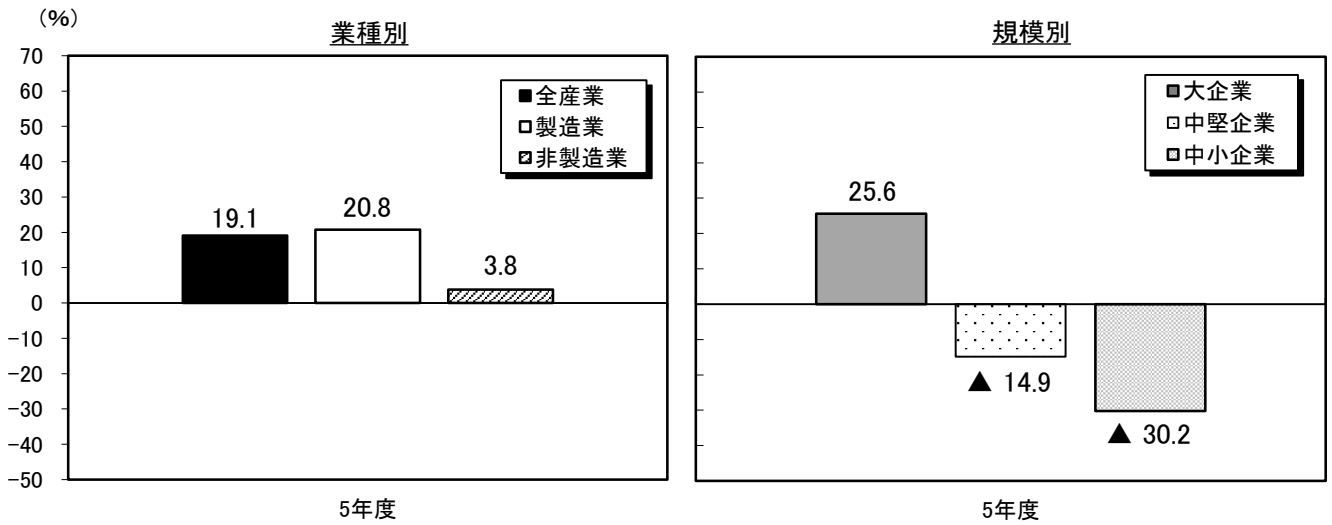
### (2) 主要業種別(5年度)



(資料出所: 山口財務事務所)

## 5. 企業収益 5年度は増益見込み

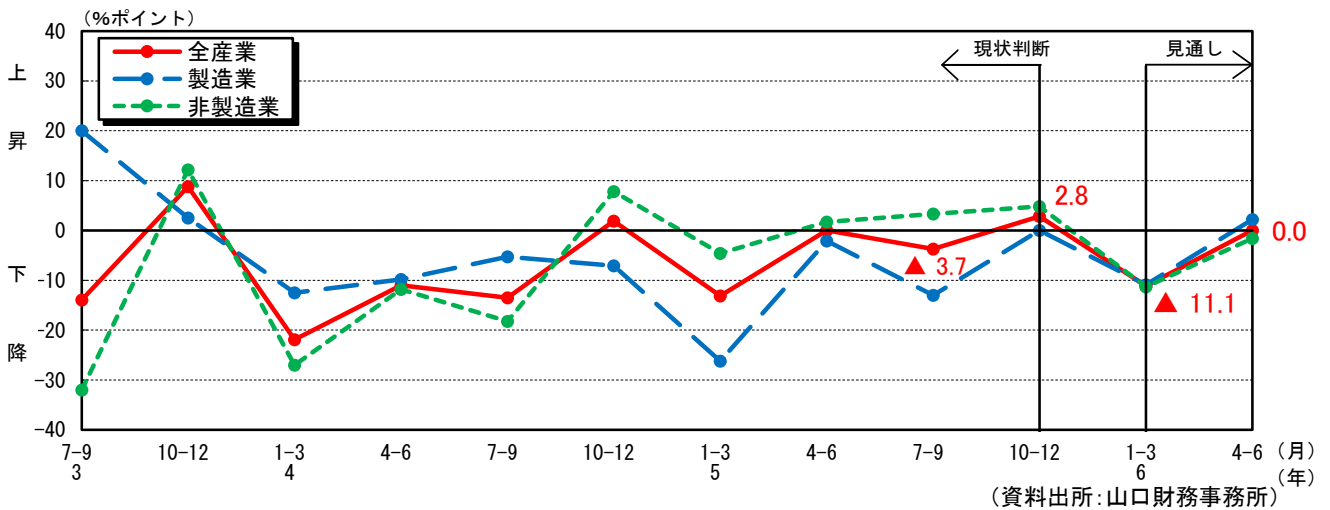
経常利益(電気・ガス・水道業、金融業、保険業を除く:前年度比)



(資料出所: 山口財務事務所)

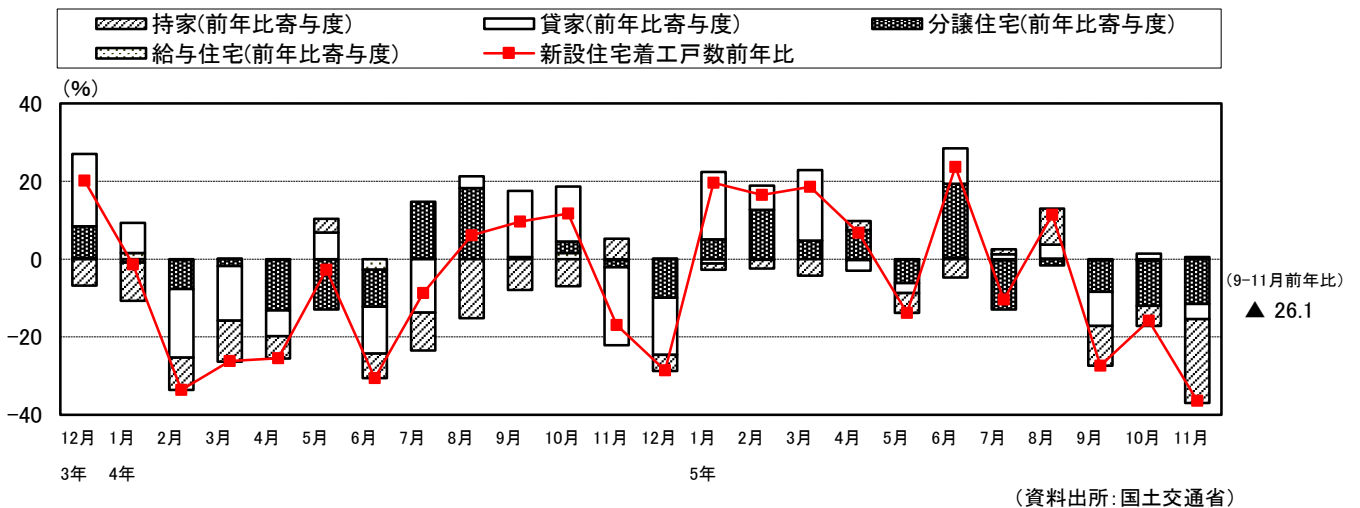
## 6. 企業の景況感 「上昇」超に転じる

景況判断BSIの推移(原数値)(BSI: 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)



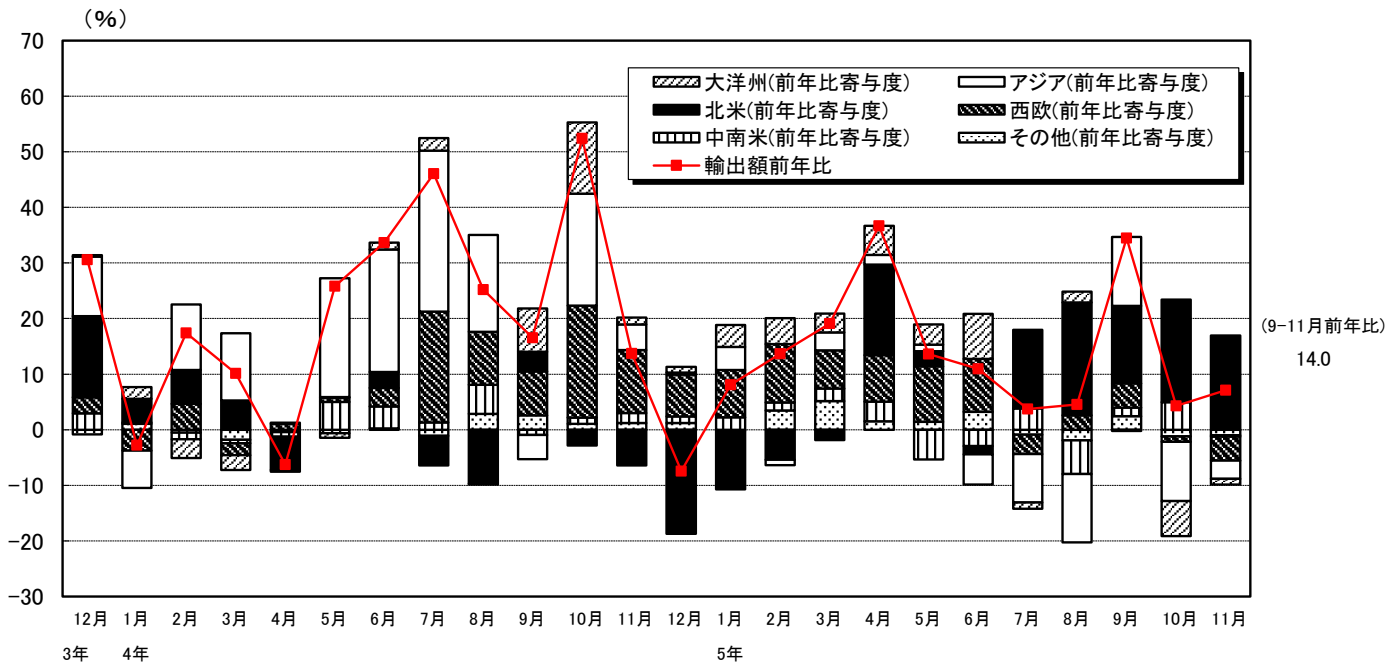
## 7. 住宅建設 前年を下回る

新設住宅着工戸数(前年比)



## 8. 輸出 前年を上回る

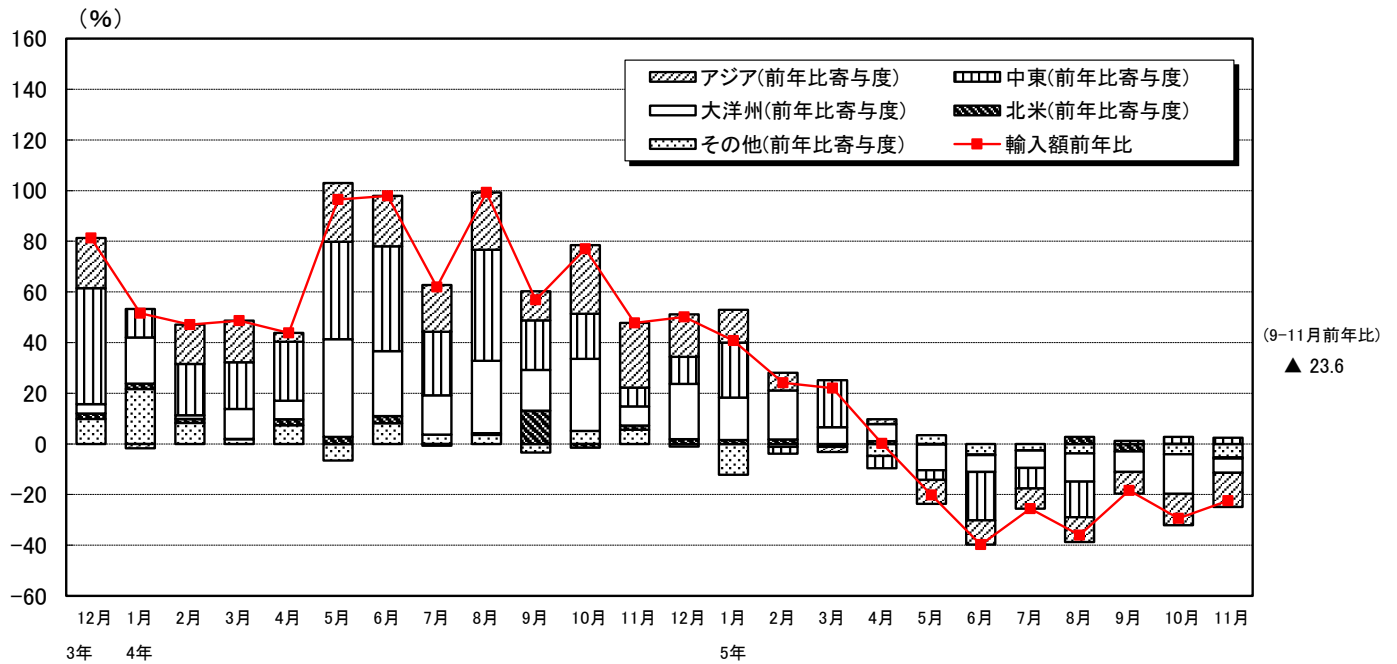
### 輸出(円ベース)



(資料出所: 神戸税関、門司税関)

### <参考>

### 輸入(円ベース)



(資料出所: 神戸税関、門司税関)